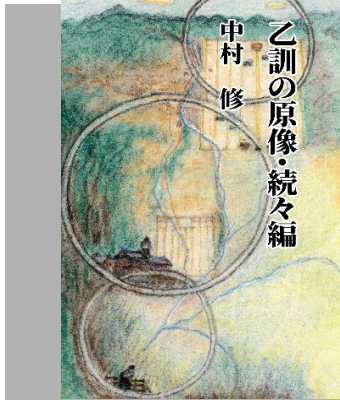


【新刊案内】 歴史・人文書ご担当者様へ ジャンル：歴史・地理

# 中村修『乙訓の原像・続々編』

本体価格：3,900円(税込4180円) 四六版360ページ 8月下旬発売予定



目次

序 (榎木謙周)

第一章 六甲山と向日神

第二章 向日神社文書と鳥院

第三章 弟国宮・補論

第四章 乙訓(弟国)と土師氏

第五章 玉手より祭り来る酒解神

長年にわたり乙訓地域の古代史に取り組んできた著者の論考をまとめたシリーズ第三弾にして遺稿集。

山背国中部に位置することから、我が国の古代史の中にあつて重要でありつつ、しかして未だ未解決の問題が多いのが乙訓郡(現在の京都市、長岡京市、向日市、伏見区および西区の一部など)である。

著者は長年、この乙訓地域の歴史について、文献・考古・歴史地理などさまざまな手法を駆使して格闘してきた。本書は『乙訓の原像』『乙訓の原像・続編』に続くその研究成果であり、著者の遺著である。

第六章 玉手より祭り来る酒解神(補充編)

第七章 乙訓の古山陰道

第八章 葛野と入野

第九章 川岡地域の歴史

著者略歴：1943年生まれ。京都府立大学大学院文学研究科後期課程(歴史学博士)。神奈川県立高校・京都府立高校で教職に就く。定年退職後、同志社高校・立命館高校・京都外大西高校で非常勤講師。『古代史の海』編集代表を経て、編集顧問。2019年4月没。著書に『海民と古代国家形成史論』(和泉書院、2013)、『乙訓の原像』(ビレッジプレス、2004)、『乙訓の原像・続編』(ビレッジプレス、2012)など。

注文扱い(八木書店経由)にて搬入します。

京都の地域史の書籍となりますので、京都周辺の書店様は取扱ご検討下さい。

※取次様からの見計らい配本はございません。

番線印	注文冊数
	8月下旬発売予定 注文扱い <b>中村修『乙訓の原像・続々編』</b> ISBN:978-4-909868-08-4 C3021 予価:本体3,900円(税込4,180円)

※八木書店経由で出荷。  
トーハン・日販・楽天等  
主要取次番線で注文可能。

〒272-0032 千葉県市川市大洲4-9-2 TEL:047-321-4577  
<https://shigakusha.jp/>

Twitter@shigakusha

FAX:047-321-4578

志学社